

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 東彼杵



○事業所名	COMPASS東彼杵		
○保護者評価実施期間	7年 9月 10日	～	7年 10月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 15	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	7年 9月 10日	～	7年 10月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	7年 10月 18日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携を図っております。 各担当者が会議や勉強会をおこない、事例検討等を含め多様な視点からの意見を取り入れ、計画書および日々の療育に反映しております。	各担当ごとに事業部内で担当グループを形成し、担当グループ主体で会議や勉強会を実施しております。 複数地域に事業所があるため、不明点等は指定権者へ確認し、法令に基づいた適切な事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通所し、成長を実感できるとともに、安心して利用できる事業所となるよう、定められたルールを遵守しながら取り組んでまいります。
2	広いスペースを活用した多機能型の活動により、年齢に関わらず関わりを持つことができ、同年代との交流も図りやすく、円滑な関係構築ができる環境を整えております。	パーティション等により空間を区分し、同一空間での活動や個別で落ち着いて過ごす環境の確保など、状況に応じた過ごし方ができるよう工夫しております。	引き続き、年齢に関わらず円滑にコミュニケーションが図れる環境づくりに努めてまいります。
3	事業所の活動内容については、送迎時の情報共有に加え、カレンダーやSNS等を活用し、保護者様が確認できる体制を整えております。	連絡帳や日々の送迎時に保護者様との情報共有をおこなうとともに、それ以外の方法でも確認できる手段について周知を図っております。	引き続き事業所内で取り組んでいる活動等を情報発信し、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の実施および地域との関わりを持つイベントについて、十分に組み立てていない状況にあります。	感染症が継続的に流行している状況により、接触機会の増加が感染拡大につながる可能性があると考えております。	保護者様同士の交流についてご意向を確認し、必要と判断される場合には実施に向けて検討してまいります。
2	地域との関わりを持つイベントについて、実施できていない状況にあります。	事業所連絡会等への参加はおこなっておりますが、地域行事への参加には至っておりません。	地域交流について保護者様のご意向を確認し、必要と判断される場合には実施に向けて検討してまいります。
3	第三者による外部評価が実施できていない状況にあります。	複数の地域に事業所が所在していることから、統一的な対応の実施が課題であると認識しております。	第三者による外部評価については、今後の課題として計画的に検討してまいります。

